

令和5年度 岐阜市立長森東小学校 保護者アンケート結果

回収枚数
254

(1)学校での児童の様子・学校の教育について

令和5年12月

		適合度(%) R05(上) R04(下)					考察・今後の方向 ()内は昨年度%
		1. そう思う	2. だいたいそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	
1	子どもたちは、学校へ行くのを楽しみにしている。	37	50	7	5	0	87%(90%)のご家庭が1または2と回答いただいています。一方、3または4の回答は12%(9%)と昨年度より増加しました。今後はさらに、子どもたちが笑顔で生活できる、安心・安全な学校を目指して、きめの細かい指導と教育相談を、引き続き充実させてまいります。
		34	56	7	2	1	
2	子どもたちは、優しく思いやりのある態度がみられる。	28	63	4	1	3	91%(97%)のご家庭が子どもたちのやさしく思いやりのある態度を認めていただいています。しかし、昨年度より6%減少していること、3、4の回答が5%と昨年度より増加していることが気になります。本校の4つの伝統にある「思いやりす」を子どもたちと共に大切に、様々な場面でのふれあい活動を通して、思いやりの心を育ててまいります。
		33	64	2	0	0	
3	子どもたちは、気持ちのよいあいさつをしている。	17	62	19	1	1	79%(81%)のご家庭が子どもたちの気持ちのよいあいさつを認めていただいています。1の割合が減り、3の割合が増えています。PTAにもご協力いただき、あいさつの取組を進めているところです。本校の宝の1つとして、児童会活動等を通して、さらに取組の方法も工夫し、意識を高めてまいります。
		24	62	13	1	0	
4	子どもたちは、自分からよく勉強をしている。	8	55	31	5	1	63%(64%)と1または2の回答は昨年度並みの割合となっています。一方で、4の割合が増えていることから、自主的に勉強に向かない子どもたちの姿が浮かんできます。タブレット端末の活用等、子どもたちが興味をもって取り組めるような工夫を今後も継続していきます。ご家庭でも、学習に取り組む時間や場所の確保等、家庭学習が習慣化できるよう協力ください。
		13	51	31	3	2	
5	子どもたちは、元気いっぱい運動に取り組んだり、外で遊んだりしている。	33	50	15	1	2	83%(87%)のご家庭が運動への取組を認めていただいています。学校では、「さわやかタイム」は全員外遊びを合い言葉に、学級遊び等を取り入れて体を動かす習慣を身に付けることができるよう取り組んでいます。なわとび等の個人でできる運動にも積極的に取り組む姿が見られます。休日等、ゲームなどの室内遊びに偏らない注意が必要です。
		41	46	10	3	0	
6	子どもたちは、きまりをよく守っている。	19	68	9	1	3	87%(92%)のご家庭がきまりをよく守っていると回答いただいています。一方で、交通ルールやマナーについての意識や判断の弱さが見られます。「自分の命は自分で守る」をキーワードに、学校・家庭・地域で連携して、規範意識の徹底を引き続き大切にしていきましょう。
		27	65	6	1	2	
7	学校は、授業、行事、ホームページ、各種おたより等で児童の様子をお知らせし、教育内容をわかりやすく説明している。(開かれた学校)	28	65	6	1	2	93%(92%)のご家庭に認めていただいています。ホームページや各種の通信、PTA広報の報告等々様々な情報提供がなされています。お便り等は、デジタル化して配信させていただいております。ホームページも各学年、月に1回程度更新しておりますので、ぜひご覧ください。
		26	66	6	1	1	
8	学校は、様々な場面で活用できることを目指し、算数の少人数学習を含め、子どもたち一人一人に確かな学力を身に付けさせるための学習指導を行っている。	24	62	6	1	7	86%(75%)のご家庭に認めていただいています。算数については、今年度は2名の少人数の担当教諭の加配があったことで、よりきめ細かい指導を行うことができました。今後も引き続き、タブレット端末等も活用しながら、個に合った指導ができるよう努めてまいります。
		20	55	5	1	19	
9	子どもたちは、英語の学習に意欲的に取り組み、外国の暮らしに興味をもったり、進んで英語を使ったりして、英語の学習を楽しんでいる。	16	53	20	4	7	69%(65%)のご家庭に認めていただいています。岐阜市は、「小学校卒業段階で英語を使って簡単な会話やふるさと自慢ができる」児童の育成を目指して英語学習に取り組んでいます。休み時間にも進んでALTと話をしようとする児童が増えてきています。
		17	48	22	2	11	
10	学校は、他人を思いやる豊かな心を育てるための教育に努めている。	19	68	5	1	7	87%(85%)のご家庭に認めていただいています。毎月3日の「いじめを見逃さない日」や思いやりキャンペーン等、教職員側だけの取組ではなく、児童会活動を通して、相手思いやる心の育成に取り組んでいます。
		22	63	5	0	10	
11	学校は、仲間づくりや人間関係づくりを通して、子どもたちの社会性・協調性を育てたり、アンケート等で情報を把握して、いじめの未然防止や早期対応に取り組んだりしている。	27	60	6	1	6	87%(88%)のご家庭に認めていただいています。各学級で「よいこと見つけ」に取り組み、互いのよさを認め合える雰囲気づくりに努めています。いじめはいつでもどこでも起こりうるものと認識し、子どもたちのSOSを見逃さないように、アンケートや日常観察から、早期発見、早期対応に心がけていきます。
		31	57	5	1	6	
12	学校は、体力・健康づくりに積極的に取り組み、子どもたちの強い身体を育てるために努めている。	22	64	8	1	4	86%(88%)のご家庭に認めていただいています。感染症予防のための制限もなくなり、歯みがきの活動も毎日行えるようになりました。養護教諭による保健指導や、担任と一緒に歯みがき指導、食育等、様々な機会を通して子どもたちの健康に対する意識を高めていけるよう努めてまいります。
		27	61	5	1	6	
13	学校は、衛生面に配慮し、清潔で整った学習環境づくりに努めている。	21	65	8	1	6	86%(87%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。トイレ等の大規模改修も毎年市に要望していますが、なかなか実現に至りません。限られた学校予算の中でできることから修繕に努め、清掃活動にも一層力を入れて、きれいな環境を目指していきます。
		22	65	5	0	7	
14	学校は、交通安全・防犯体制を整える等、積極的に子どもたちの安全を守る指導を行っている。	29	62	4	1	4	91%(92%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。PTAの交通番や見守りボランティアの皆様へ感謝いたします。今年度は、不審者対応訓練を警察の生活安全課と連携して行いました。交通安全についても、各学級で学活の時間に指導を行いました。引き続き、安全教育に努めてまいります。
		31	61	2	1	4	
15	学校は、外部人材や地域の特色を生かした教育活動を行っている。	19	61	9	1	10	80%(73%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。町探検やマシン、彫刻刀学習ボランティア等で、子どもたちの学習活動の支援をいただき感謝しております。昨年度よりもさらに多くのボランティアをお願いすることができました。関係団体の方々にご協力いただき、防災教室、夢づくりふれあいフェスタも実施していただきました。ありがとうございました。
		18	55	8	1	18	
16	学校は、保護者の願いや思いを受け止め、共に連携して子どもたちの教育活動を進めている。	17	67	6	1	9	84%(82%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。家庭と学校が連携・協力することは、子どもの健全育成に不可欠です。十分応えられていない部分もあるかと思いますが、これからも、気軽に相談いただく中で、子どもたちの安心・安全を第一と考えて、共に考え協力して支援していけるよう努めてまいります。
		20	62	7	1	9	
17	学校は、一人一人の子どもたちの個性を伸ばし、その努力や成果を認め、適切に評価している。	13	67	10	2	7	80%(84%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。学習活動の終盤にはどれだけ力が身に付いたかを評価テスト等で把握し、指導の改善を行うことで、より効果的な学習に高めていこうと取り組んでいます。また、朝活での学習にタブレット端末の「スタサブ」を取り入れ、自ら学ぶ子の育成を目指して取り組んでいます。基礎学力定着に力を入れていきます。
		18	66	8	2	6	
18	学校は、特別に支援が必要な子どもたちへの配慮を行うなど、特別支援教育に積極的に取り組んでいる。	19	56	4	1	20	75%(78%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。特別支援教育の推進は、どの子どもにも大切にする教育につながります。児童の実態把握や保護者との密な連絡を大切にすると同時に特別支援教育コーディネーターを中心として、特性に応じた支援の研修を行い、関係諸機関とも連携し、引き続き進めてまいります。気になることがありましたら、ご相談ください。
		26	52	4	1	17	

(2) 地域での児童の様子について

		適合度(%) R04(上) R03(下)					考察・今後の方向 ()内は昨年度%
		1. そう思う	2. だいたいそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	
1	子どもたちは、地域で明るいあいさつを心がけている。	15	59	21	4	1	74%(78%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。ご家庭や地域で多くの声かけをしていただきありがとうございます。昨年度から引き続き、PTAと児童会が連携して家庭や学校でのあいさつの取組を行うことができました。一方で、3・4の割合が増えました。あいさつする児童が減っているのは大きな課題です。まずは校内でのあいさつ指導に力を入れていきます。地域でも、出会った子どもから、明るいあいさつができるよう声をかけてく
		26	52	4	1	17	
2	子どもたちは、登下校等での交通安全に努めている。	13	72	9	4	2	85%(83%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。警察、PTA、見守りボランティアの皆様のおかげで安全な登下校ができています。しかし、ノーヘルでの自転車の利用、公道での鬼ごっこ等、交通ルール、マナーを守らない場面もあります。学校でも指導していますが、引き続き見守りと声かけをお願いいたします。
		17	66	13	2	1	

(3) 家庭でのお子さんの生活等について

		適合度(%) R04(上) R03(下)					考察・今後の方向 ()内は昨年度%
		1. そう思う	2. だいたいそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	
1	お子さんがあいさつや早寝早起き、朝ご飯等、規則正しく明るく生活できるように努めている。	26	63	10	1	0	89%(90%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。基本的な生活習慣を身に付けることは、健やかな成長に欠かせません。朝食を抜いて登校する児童も一部見られます。健全な学校生活における1日の活力につながるものですので大切にしていきたいです。ご協力をお願いします。
		31	59	8	1	0	
2	お子さんが家庭学習に取り組める環境づくりに努めたり、家庭学習の相談にのったりしている。	19	69	10	0	2	88%(92%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。学力の定着には、家庭での学習は欠かせないものと考えます。落ち着いて学習に取り組める環境づくりやおうちの方からの励ましや見届けは、子どもたちの家庭学習の習慣化につながります。引き続きご支援をお願いします。
		27	65	8	0	0	
3	お子さんのお手伝い等家事的な分担をし、家族の一員としての役割をもたせている。	23	49	24	4	0	72%(77%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。昨年度より増加しています。家庭での役割を分担することは、集団の一員としての意識を高め、学校での係活動や掃除などの取組にもよい姿として表れます。周りから認められることは自己肯定感にもつながり、社会集団でも生きて働く力となりますので引き続きお願いします。
		26	51	20	2	1	
4	お子さんの気持ちを受け止め、家族団らんや親子の会話を大切にしている。	34	62	4	0	0	96%(97%)のご家庭から、1または2の回答をいただいています。家族での会話やふれあいでの安心感や新たな気付きが生まれます。健やかな心の成長のためにも引き続きぜひ大切にしていきたいと思っております。お子さんと話の中で気になる点がありましたら遠慮無く学校にご連絡ください。
		43	54	3	0	0	
5	子どもたちは、学校で学習したみがき方を活かして、家庭でも歯みがきに進んで取り組み、歯と口の健康づくりに取り組んでいる。	25	57	15	4	0	82%(88%)のご家庭から、1または2の回答をいただいています。長期休業中には、親子歯みがきカレンダーやカラーテストにもご協力いただき感謝しております。生涯、自分の歯で生きていくことを目指し、毎日の歯みがきに取り組んでいくと共に、歯と口の健康に関する話題に触れたり、歯に優しいおやつを取り入れたりする等、ご協力ください。
		28	60	11	1	0	

(4) 今年度改善した内容について

		適合度(%)					考察・今後の方向
		1. そう思う	2. だいたいそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	
1	学校は、「授業で勝負」「一人では抱え込まない」「やっつけないといけないことはやらない」の3つの合言葉を基盤として、子どもたちが健全な学校生活を送るための指導を徹底している。	20	59	5	1	14	79%(83%)のご家庭から、1または2の回答をいただいています。4月初より、折に触れて、場に応じた具体的な姿を提示しながら指導に当たっています。「やっつけないといけないことはやらない」をキーワードに、自らの判断で正しい言動をする姿も増えてきています。また、「一人では抱え込まない」をキーワードに、困ったことがあったら自分から周りの人にSOSを発信できる子を目指して指導に当たっていきます。
		23	60	5	0	12	
2	学校は、1人1台のタブレット端末を活用して、子どもたちの学習効果の向上に努めている。	39	51	6	2	3	90%(91%)のご家庭から、1または2の回答をいただいています。ロイロノートを学習のどのような場面で活用できるか、さらに模索し、職員研修を進めてまいります。
		34	57	7	1	2	
3	学校は地域と連携した、歩け歩け大会、防災教室、夢づくりふれあいフェスタなどを計画し、体験型の学習を取り入れている。	45	54	0	0	1	99%のご家庭から、1または2の回答をいただきました。今年度は、行事も制限なしで実施できたことで、実際に体験して学ぶことができました。地域の皆様、保護者の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

(5) 【自由記述欄】

いつもお世話になっております。
子どもの話を聞いてくださったり、オンライン授業の実施など声をかけてくださったり、その他にもいろいろと援助をしていただきありがとうございます。

先生方、お友達のお陰様で学校へ楽しく通っています。ありがとうございます。

色々な事を皆で取り組むことは大切だけど、指導する先生方とても大変だと思います。そんななか、子どもたちが楽しんで学校生活をおくれているのは先生方のお力だと思います。ありがとうございますm(_ _)m

校長先生がとても明るい方でいつでも開放日にしてますよっという感じでいつでも、子供達の事を見に行ってもよい環境にされています！

いつも何かあった際は報告いただき、助かります

タブレット端末の活用をもっとして欲しいと思っていたのですが、サブモンが導入された日から、毎日進んで問題を解いたり、すごく楽しみながらタブレットを使用しています。
これからも、自らタブレットなどを活用して楽しんでやってくれたらいいなと思います。

旗当番をしていて、あいさつをしない子が多いと感じています。	あいさつは長森東小学校が大切にしている伝統の一つです。長く続いたマスク生活は、あいさつにおいても影響が大きかったようで、なかなか元のような元気があいさつが戻ってこないことに、もどかしさを感じているところ。生活目標にも位置付けている「あいさつ」なので、教職員の共通認識のもと、さらに指導していきます。通学中のあいさつについても、今後様々な場面で、感謝の手紙を書く機会がありますので、その機会をとらえて、旗当番の方に対する感謝についても考えさせていきます。まずは、大人からあいさつをしていきます。ご家庭や地域でも引き続き協力いただきたいと思います。
旗当番をしていると、高学年になるにつれて、挨拶をする子しない子に別れる気がします。	
旗当番をしていてあいさつをしない子が多いです。旗当番でたっしてくるのは、当たり前ではないのそこら辺は、学校の方でも話してもらいたいです。	
最近ではコロナ禍で行事ができませんでしたが、ようやくできるようになりました。運動会では、よっちょれ、エイサーがみれたら嬉しいです。	2期制になったことで、秋季休業日が運動会前に入ることから、体育の指導計画の見直しを行い、練習に取り組んでいるところです。児童の意識のつながりという面から見ると、以前に比べ運動会は短期間に集中して取り組む活動となっており、学年部での長期間の練習が必要になる団体演技については、今後の検討が必要だと考えます。
コロナでなくなってしまった行事(運動会の団体種目、夏休みのプール)や習慣(個食じゃない給食、etc)などを、「子どもたちのために」という観点で検討し、復活させてほしいです。	夏休みのプールについては、登下校を含む熱中症対策を考えていく必要があります。午前中に位置づけること等、検討していきます。 給食については、放送中は放送を聞くというルールはありますが、それ以外の時間帯は会話も増えてきています。
算数の少人数の枠がもう少し大きいといいなと思います。少人数には入れず、分らないまま帰って来て家で教える事が多いです。	少人数について、期待していただいていることが分かります。人数については、教室が30人以下、少人数教室は12人程度になるように実施しているところで、学年により、1クラスの人数も違うため、希望者全員が少人数教室で学習できない状態になっています。しかし、少人数教室では、個別対応を基本としているため、なかなか人数を増やすことが難しいです。メンバーの入れ替えを行うなど、工夫が必要だと考えます。十分ご期待に応えることができず申し訳ありません。
道徳以外の授業参観もみることができるようになりました。参観、懇談の出欠用紙がありますが、欠席したときもプリント配布のときは後日いただくか、スマート連絡帳に配信欲しいです。やむを得ず出席できないときもあるため。	懇談会用の資料については、氏名印を押して、欠席されたご家庭には、お子さんを通して届くようしていますが、届いていないようでも申し訳ありません。再度共通理解して取り組んでまいります。
体育やプール、英語などの自由参観日があるとよいなと思います。	ご意見ありがとうございます。参観日の教科については、いろいろ見ていただけるよう、計画していきたいです。
スタサブのサブモンを取り入れたことについて。学習意欲の高まりにつながる反面、子どもの視力低下が心配です。親としては学習以前に健康が願いです。タブレットやゲームに子どもをのめりこませるような危険性を考えて、過度な電子機器の使用は慣心すべきだと思います。	ご心配おかけしております。スタサブのサブモンについては、岐阜市としての取組となっております。しかし、本校では休み時間にも取り組む姿が見られ、校内で使用するときは、以前から使用しているアプリのスタサブを使用する約束にしています。ご家庭で取り組むときには、使用時間を制限していただくことも必要かと考えます。ご協力よろしくお願ひいたします。 タブレット端末の使用については、責任ある使い方について、高学年では岐阜市からの資料を活用して指導を行っています。ロイノートの活用については、実際の授業の中で、操作しながら各学級で説明をしています。プリントなどは用意がありませんので、今後必要に応じて作成することも考えていきます。
タブレットを自分で考えて使って良いとの話でしたが、子どもたちにも学校でどう、使うか授業とかあるのでしょうか？子どもに聞いてもあまりわかって内容で、あまり活用できてません。また、ロイノートで提出の宿題など、子どももやり方が分からず(低学年)親も分からず、友達に聞いてたり…と、iPadに慣れない親子としては、プリント等でやり方がわかる説明があると援助しやすいです。	
通学班がない事から、子供達の安全性が心配です。通学班をつくってもらいたいです。	ご心配おかけしております。通学班については、地域生活委員さんをはじめ、保護者の皆様との協議が必要です。地域でも話題にさせていただけるとよいと思います。本校は緊急下校用の地区別下校の班を編成しています。緊急時にはこの班で、高学年がリーダーとなって下校をします。1・2年生は学年下校時、色別下校でグループをつくっています。登校時については、見守りボランティアと旗当番の方が毎日登校の様子を見守ってくださっていますので、見守りの時間帯に登校できるよう、学校も地域生活委員さんからも呼びかけを行っています。この時間帯に登校できるよう、ご協力お願ひいたします。
香害の観点から、給食のエプロンを無しにして、給食当番の時は自宅からマイエプロンをもっていくようにしてもらいたいです。	ご心配をおかけしております。香害については、学校日よりなどでも啓発が必要だと考えます。現在、児童のエプロンについては、令和3年度より4年計画で新しいものに入れ替えを行っています。ご意見を参考に、今後どうしていくか学校と保護者の皆様と保健安全委員会の場も活用して、話し合いを進めていきます。
冬はすぐに暗くなります。岩地は学校から遠く、もう少し明るい時間に帰ってきて欲しい	ご心配をおかけしております。来年度、授業と授業の間の休憩時間を現在の10分から5分に短縮した新しい日課表に移行する予定です。この結果、20分下校時刻を早めることが可能になります。
学校生活で気になる事があって伺いたくても先生はお忙しいので電話をすると申し訳ないので、スマート連絡帳に入力したが返信がない。見ていないのではないかなと思う。そういう場合はどこへ連絡すればよいのでしょうか。	教職員に配慮いただきありがとうございます。スマート連絡帳は担任が確認すると、確認済みと表示されます。授業中に確認することは難しいので、8時までに入力いただくとありがたいです。お問い合わせに対して連絡が入らないとのこと、大変申し訳ありません。再度確認の徹底をするよう、教職員で共通理解します。学校の電話は現在7:30～18:30まで対応させていただいています。ただし、8:15～16:45の勤務時間の為、時間外は担任がいなくてもあります。担任は授業中には対応できませんが、その他の職員が対応したり、伝言を伝えたりして折り返しの連絡を入れますので、直接電話でお問い合わせください。
子供から学校での出来事を聞くにつけ、学年が上がるほど、ある態度や行いや場面を善し悪しの二局では判断しづらく、複雑になるなど感じています。そんなときに「してはいけないことはしない」という学校としての方針が子供たちの助けになればと思います。ただ、「してはいけない」を具体的なケースと照らし合わせ、そのことについて深く考える機会は子供たちにあるのか疑問です。せつかく方針なので、子供たちが皆で話し合い自分の行動を省みるきっかけにしてくださいと、親としても大変嬉しく思います。	ご指摘いただいたように、「やってはいけないこと」については、学年の発達段階に合わせて、具体的な様子を提示することは大切だと考えます。道徳の時間、学活の話し合い活動、朝や帰りの会の先生の話等、機会をとらえていねいに指導していくことを教職員間で共有します。

<p>学級閉鎖があった場合は、そのクラスだけではなく、全学年に情報を伝えて、共有できるようにしてほしい。</p>	<p>全校にも配信させていただきます。</p>
<p>授業で勝負とは具体的にどのようなことが教えていただけると助かります。子どもが集中して授業に望む？力を発揮する？直感的に良い点をとる(良い結果を出す)という感じに受け取ってしまったので…</p>	<p>授業で勝負は、教員も児童も、一時間一時間を大切に、目当てをもって真剣に取り組む、仲間と学び合い、お互いに高め合う授業を目指して合言葉として使っています。 宿題については、「基礎基本の復習と定着のため」と位置づけ、各学年で相談しながら課題として出しています。量が適当かどうか、学校としても見直しを行います。自主的な学習はどんどん進めていただきたいと考えます。</p>
<p>授業で勝負のわりに、宿題が多いかなと思います。学校で苦手なことも頑張っていて帰ってきて、決められた宿題を嫌々やらなきゃいけないのはしんどいかなど…。家では、決められた宿題よりも、自分の興味のある分野の勉強を好きにやらせてあげたいと感じています。</p>	
<p>先生方とコミュニケーションをとることに壁を感じる時があります。</p>	<p>ご心配をおかけしております。ご不快な思いをさせたことお詫びいたします。</p>
<p>ボランティアに参加したときに教育者としてどうかと思う態度の先生もちらほら見受けられました。恐怖を与えるのは違うと思いますので各自自分を見つめながら日々教育に励んでいただけると幸いです。</p>	<p>怖いということについては、保護者の方から見て、高圧的な指導が気になったということと理解します。ご指摘いただいたことを真摯に受け止め、教職員全体で考えていきます。命にかかわるとき、仲間を傷つけたときなど、時には厳しい指導が必要な場合もあるかもしれません。児童も納得できるような話し方、聞き方を徹底していきます。</p>
<p>トイレを綺麗にしてあげてほしい。 古すぎて、汚い。</p>	<p>ご心配をおかけしております。トイレについては、改修のお願いを毎年しているところです。</p>
<p>和式トイレより洋式トイレが増えると助かります。</p>	
<p>PTAや保護者の委員会等も、やりたい人がやればよいと思うので、運営方法、業務の改正、廃止を考えていく時期かと思えます。</p>	<p>PTAの活動については、委員会の人数も減らすなど、改革を進めていただいているところです。ご意見はPTA本部にもお伝えしていきます。</p>